

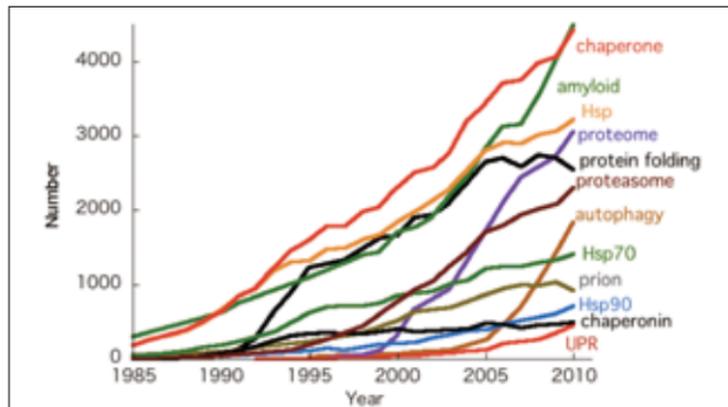
## PubMed検索 キーワード盛衰2012

**最**終号のコラムを書くにあたり、バックナンバーをチェックしたら、(まだ張り切っていた)第1号(2008年3月発行)にて本領域に関係ありそうなキーワードをPubMedで年ごとに検索してヒット数を調べて紹介していることを思いだした。当時気になっていたのは「シャペロン」「Hsp」などが2007年の調査にて若干減少傾向にあることであったが、その後どうなっているであろうか?ここに追跡調査をしたので報告したい。

結論から言うと、前回の調査で減少傾向が見られたキーワードのうち実際に減っていたのは「Protein Folding」だけで「シャペロン」や「Hsp」は順調に増えていた。前回の調査は2007年にPubMedに登録された論文を2008年1月頃に調べたのでまだ未登録の文献が多かったために見かけ上減少していただけのようだ(そこで今回は2010年までとした)。

ということで、前回の調査時にシャペロンやHspは成熟期に入ったか、と考察してしまっただが、それは杞憂で、分野はまだまだ順調に拡大している一方のようだ(ちなみにPubMedの総登録数は、2007年で約75万件なのが2010年で約93万件と3年で約1.2倍増えている)。

さて、今回新たに加えた中で伸び率が著しいのが「unfolded



protein response」と「autophagy」だ。どちらも2007年時に比較して2倍以上伸びているし、学会などでの実感ともよく合うように思う。何となく「あの分野は広がっているなぁ」と思うようなときに、みなさんも興味のあるキーワードを調べてどうだろうか。具体的には、PubMedの検索窓の直下にあるLimitsをクリック、Datesでspecify date rangeを選び、年号を入れればすぐにできる。

(田口 英樹)